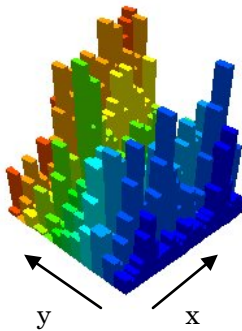


sup_distribution (Version 1.0.0) レファレンス マニュアル

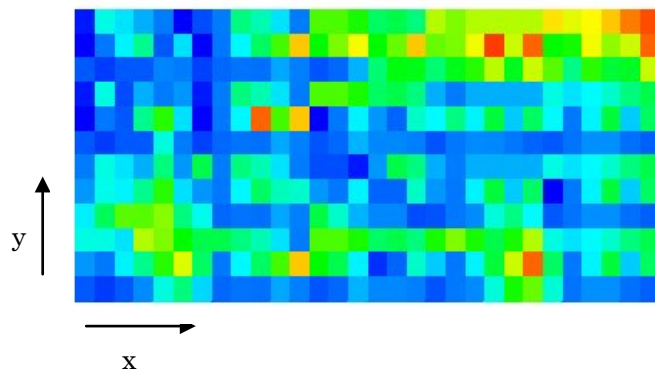
プラグインの概要

分布図を描画します。立体視グラフと平面図を作成します。

立体視グラフ



平面図



立体視グラフ

X 方向に座標個数、Y 方向に 1 座標あたりのパラメータ個数分の立体視棒グラフを並べます。
Y 方向の個数の並びによって棒グラフの色がグラデーション表示されます。

(棒グラフスケールは **AxisScaleZ**)

棒グラフ	ライン

平面図

X 方向に座標個数、Y 方向に 1 座標あたりのパラメータ個数分のモザイク図を作成します。
モザイクの各マス目はパラメータ値 (Z 値) によりグラデーション表示します。(色スケールは **AxisScaleZ**)

設定方法

オプション (option define)

スタイル

立体視の場合、表示する棒グラフの太さを指定します。

0	棒グラフ
1	ライン
2	平面図

パラメータ (parameter define)

Key=Value 方式で各項目を 1 文字列の中に指定します。

AxisScaleX

AxisScaleZ

描画するグラフの X, Z 軸スケール (Min, Max) を設定します。Y 軸スケールはデータ 1 座標が持つパラメータ・データ数に依存します。

入力必須項目です。

AxisPositionX

AxisPositionY

AxisPositionZ

描画するグラフの X, Y, Z 軸描画座標をパス命令 2 点で指定します

入力必須項目です。

Data

描画する分布図データをパス命令で指定します。X 座標、パラメータ部分を利用します。Y 座標は使用しません。

入力必須項目です。

Style

オプションの **スタイル** を個別に指定可能です。

入力オプション項目です。

ColorTBL

塗りつぶしを描くカラー色テーブル（色スケール）を指定できます。テーブルはペン番号を指定し、CSV 形式（"1, 2, 3, 4, 5" など）を使用します。省略するとデフォルト設定で描画します。

入力オプション項目です。